



4年前、友だちの岩村奈未ちゃん(右)と花や草でおまごとしたとき。花が咲きだす季節は、夕方になってもずっと外であそんでいたくて、時間が足りないくらい

生物部に入りたくて
隣の中学校へ
ニワトリと植物と昆虫が大好きな千啓ちゃん。中学校の部活でどうしても生物部に入りたくて、隣の

町の中学校まで毎朝6時50分の電車に乗って通っている。地元中学校には生物部がなかったし、八代中学校の科学部生物研究班はすごく熱心に活動していて全国の大会で賞もとっていると聞いたから



ニワトリが肩や腕にのって、まるで鷹匠のよう。いつもエサをくれる千啓ちゃんになついている

千啓ちゃん、ものごとろつく前から植物が大好きだった。まだ乳母車に乗っていた頃のこと。ヒガンバナの真っ赤な花がおいしそうにみえたようで、手を伸ばして摘んでムシヤムシヤ食べてしまい、翌日湿疹がでて病院へ連れていかれた。ヒガンバナには全体にリコリンという毒があり(特に球根部分に多い)、食べると皮膚炎や嘔吐、下痢をひきおこす危険性がある植物。お父さんとお母さんをとっても心配させた。

赤ちゃんの時から 野草好き



千啓ちゃんが育てている玄関前のお花。郵便屋さん「毎日気持ちいい癒されています」と言ってくれた



サネカズラの実

観察しながら歩いたので、遅刻することもしばしば。
ある秋の日、木いちごにそっくりな、真っ赤な可愛い実をつけている木をみつけて、「おいしそう……」とみつけていた千啓ちゃん。それはサネカズラという木の実は



草や生きもの大好き / 私の夢は、植物学者

草花や鳥や生きものたちと、いつでも身近に触れ合える自然の環境を守りたい!

DATA	熊本・宇城市	稲岡千啓ちゃん(12歳)
所属	熊本県立八代中学校	
家族構成	祖父、父、母、兄、ニワトリ十数羽	
フィールド	自家菜園、家のまわりの田んぼや畑、土手や山	